

「もったいない」
から
「ありがとう」へ



お持ちください

食品を

まだ食べられる

ご家庭でねむっている



フードドライブにご協力をお願いします

「賞味期限までに食べきれそうにない」「たくさんもらって余っている」など、
まだ食べることができるのに、さまざまな理由で廃棄されてしまう「食品ロス」を削減し、
食べ物を必要としている人たちへ無償でお届けします。

食品受付日時①

『どろっぷdays』
開催期間中です！

12月8日(金) 9日(土)
9:30~16:00

場所

港北区地域子育て支援拠点「どろっぷ」
横浜市港北区大倉山3-57-3 TEL: 045-540-7420



食品受付日時②

『ぐるっとまるっと』
開催期間中です！

12月15日(金) 16日(土)
9:30~16:00

場所

港北区地域子育て支援拠点「どろっぷサテライト」
横浜市港北区綱島東3-1-7 TEL: 045-633-1078



『どろっぷdays』『ぐるっとまるっと』は、
地域の皆さん、親子連れどなたでも参加できるイベントです

食べ物の 「もったいない」を「ありがとう」へ

横浜市の家庭から出される燃やすごみの中には、食品ロスと言われる何も手がつけられず廃棄された「手つかず食品」が年間2万トンも含まれています。横浜市では、この食品ロス削減の取組として、フードバンク団体等と連携しイベント等でのフードドライブの実施や、小売店舗など身近な場所で食品を寄附できる環境づくりを進めています。この取組を通じて、各ご家庭で購入した食品やお中元・お歳暮等でいただいたものなど、常温で保存している食品の在庫と期限の確認の習慣づけを促し、自分で消費しきれない食品は早めにフードドライブに提供することで、食品ロスの削減を目指しています。

どろっぷ・どろっぷサテライトでは主にひとり親家庭などに食品を提供している「シェアねっと」を実施しています。寄附いただいた食品は「シェアねっと」で活用させていただきます。



受付できる食品

未開封（内装が破損していない）かつ賞味期限（要明記）が2か月以上残っている常温保存可能なもの

- 穀類（白米、玄米、アルファ米、小麦粉など）
- 缶詰（肉、魚、果物など）
- インスタント・レトルト食品（カレー、カップ麺など）
- お菓子（チョコレート、クッキー、せんべいなど）
- 調味料（食用油、砂糖、塩、みりん、料理酒など）
- 乾物（そうめん、パスタ、海藻など）
- 飲料（ジュース、お茶、水など）



※長期保存が可能なお米、砂糖、塩は賞味期限の記載がなくても受付可能です。

受付できない食品

- 賞味期限が2か月を切っているもの
- 開封されているもの
- 冷凍、冷蔵保存のもの
- 生鮮食品（生肉・魚介類・生野菜）
- アルコール
- ペットフード

問い合わせ先

港北区地域子育て支援拠点どろっぷ
TEL: 045-547-1180
担当: 大槻（おおつき）

港北区地域子育て支援拠点どろっぷサテライト
TEL: 045-547-1182
担当: 渡井（わたい）

mail:kosodate@kohoku-drop.com



この広報物は、『ドコモ市民活動団体助成事業』からの助成金により作成しました。

